

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部危機管理担当	生杉 哲寛	63 - 7271 (危機管理室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	1	防災

1. 施策の基本方針 Plan

- ・ 名張市地域防災計画に基づき、危機管理体制を充実します。
- ・ 耐震性や耐火性の強化など防災基盤の整備と市民の防災意識の高揚など災害に強いまちづくりを進めます。
- ・ 防災関連情報網の整備、情報提供や地域における自主防災体制の充実・強化に取り組みます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・ 最新の災害想定に対応するため、名張市地域防災計画の見直しを定期的に行います。
- ・ 地域で行う防災訓練の支援や出前トーク等の充実により、防災に対する自助、共助の重要性について啓発を行います。
- ・ 名張市防災行政無線局の増設、防災はっとメールの啓発等情報提供環境を整えます。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・ 名張市地域防災計画の見直しに当たっては、東日本大震災の発生に伴う国県の防災計画見直しの動向を踏まえる必要がありますが、国県の具体的な見直し方針が示されていません。
- ・ 東日本大震災発生後、市民の防災意識は高揚しましたが、その後、時間の経過とともに低下してきており、また、多くの市民は、「防災は行政頼み」という意識をお持ちです。

施策指標 (目標) 及び達成状況

Plan

Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
地震等の災害への備えをしている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	38.0	41.0	49%
	成果	35.7	35.4	36.9	38.3			
自主防災隊などリーダー研修の受講者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	-	3,525	5,640	100%
	成果	705	1,215	3,442	5,733			
防災訓練を実施した地区数【延べ値】 (地区)	目標	-	-	-	-	530	865	46%
	成果	105	291	352	456			
災害時における生活必需物資の供給応援協定締結数【延べ値】 (団体)	目標	-	-	-	-	10	11	50%
	成果	9	9	9	10			

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- ・ 防災に関する出前トークをはじめ、防災センター内の防災体験学習コーナーを活用するなど、市民の防災意識の高揚及び防災知識や技能の普及啓発に努めました。
- ・ 災害が発生する前の自主避難判断材料として土砂災害情報相互通報システムを導入し運用を開始しました。
- ・ 大規模な災害の発生時に備え、広域的な支援体制を確保し、応急・復旧対策が円滑に遂行できるようにするため、岐阜県関市との間に災害時における相互応援協定を締結しました。

地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- ・災害時要援護者支援制度の推進により、自力避難が困難な方の安否確認や避難誘導といった各地域での助け合いが、「自助」「共助」の意識を高めることにつながったと考えます。
- ・生活安全推進協議会防災部会員を地域づくり組織から推薦してもらうことにより、防災に関する市と地域との連絡調整を担っていただくとともに、会議の席上において地域間の情報交換を図ることができました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 19 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		事務事業 シートでの 今後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度
			2010 (H22)	2011 (H23)			
1128	国民保護事業費	危機管理室	4,341	0	継続(事務改善)	C	C
1129	防災訓練費	危機管理室	-	1,048	H23完了	B	B
1130	防災対策費	危機管理室	7,356	4,549	継続(事務改善)	A	A
1177	土砂災害対策事業	危機管理室	-	17,834	H23完了	B	B
1222	生活安全協議会費	危機管理室	223	68	継続(事務改善)	B	A
2001	災害一時扶助費	生活支援室	190	60	継続(現行)	-	-
2059	災害救助費	生活支援室	0	0	継続(現行)	-	-
4028	第8号都市下水路整備事業	維持管理室	2,600	7,329	H23完了	-	-
4041	地域防災無線設備整備事業	危機管理室	34,659	10,563	H23完了	B	B
4062	現年補助災害復旧事業	維持管理室	43,888	18,525	H24完了予定	-	-
4063	土木施設災害応急復旧事業	維持管理室	260	7,585	継続(現行)	-	-
4064	丸之内都市下水路整備事業	維持管理室	-	4,986	H23完了	-	-
4071	県衛星系防災行政無線更新事業	危機管理室	-	13,840	継続(現行)	B	C
4103	防災行政無線設備整備事業	危機管理室	-	0	H24完了予定	B	B
4111	土木施設災害復旧事業	維持管理室	-	2,365	H23完了	-	-
5028	水路河川維持費	維持管理室	9,348	10,885	継続(現行)	-	-
5029	調整池維持費	維持管理室	2,971	5,001	継続(現行)	-	-
5038	防災センター費	危機管理室	1,912	3,275	継続(事務改善)	A	B
6093	防災通信費	危機管理室	2,483	5,916	継続(事務改善)	B	B
合計(単位：千円)			110,231	113,829			
小計(うち、一般会計分)			110,231	113,829			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0			

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・災害初期の対応である、「自助」「共助」の意識を高めるための啓発活動を一時的なものとしないう継続していくことが必要です。 ・防災の意識を各地域ごとに、更なる啓発を行う必要があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **A c t i o n**

- ・南海トラフを震源とする巨大地震、台風の大規模化、ゲリラ豪雨の頻発等、名張市において発生が懸念される災害について、市民に正確な知識をお持ちいただき、災害は想定どおり発生するものではないとの理解を深めていただくよう啓発を進めます。
- ・防災より減災の視点に重点を置き、施策を展開していきます。
- ・災害発生時における、「自助」及び「共助」の重要性について啓発を進めます。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）